

3けた×3けたの筆算①（マス目でずらして書く）

なまえ _____

小4～5／見積もりで 答えの大きさを 見直す 6もん

ひづけ _____

×				2	5	9
				2	3	6
				3	5	
			1	5	5	4
			1	2		
			7	7	7	
		1	1			
		5	1	8		
	1	2	1			
	6	1	1	2	4	

やりかた かける数の 一の位 → 十の位 → 百の位 の じゅんに かける

① $259 \times 6 = 1554$ 一の位の だん … くり上がりは 小さい マスに 書く

② $259 \times 3 = 777$ 十の位の だん … 1マス 左から 書く

③ $259 \times 2 = 518$ 百の位の だん … 2マス 左から 書く

④ 3つの だんを たすと **61124** (合計の くり上がりも 小さい マスに)

見積もり $300 \times 200 = 60000 \rightarrow$ 答えの 61124 は けた数が 同じで、見積もりに 近い

0の だん かける数に 0が あったら、その だんは「0」「000」空らん の どれでも よい

つぎの かけ算を 筆算で しましょう。小さい マスには くり上がり を 書こう。

見積もりは、かけられる数と かける数を 上から1けたの がい数に して かけ、右の らんに 書こう。

見直し：答えが 見積もりより けたが 少ない→ずらし方 を 見直す。同じでも だんの かけ算を 1つずつ やり直す。

(1)

×				8	4	7
				4	7	6

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(2)

×				5	9	8
				9	4	6

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(3)

×				3	4	2
				2	0	8

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(4)

×				4	0	6
				3	6	7

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(5)

×				3	4	5
				8	3	2

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

(6)

×				5	2	2
				3	8	2

見積もり

一の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

十の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

百の位の だん

--	--	--	--	--	--	--

合計

--	--	--	--	--	--	--

